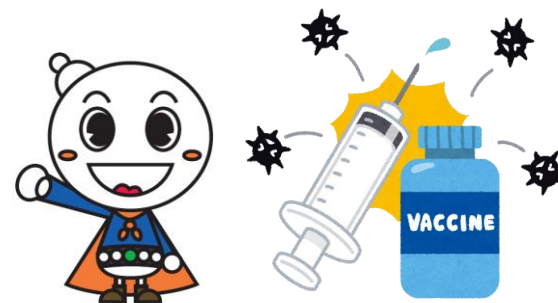


予防接種を受ける前に

予防接種ってなあに？

お母さんが赤ちゃんにプレゼントした病気に対する抵抗力（免疫）は、百日せきでは生後3か月までに、麻しん（はしか）では生後12ヶ月にはほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。

最近、「病気がはやってないので、予防接種はもう必要ないのではないか」という声を耳にします。でも予防接種を受け、わたしたちが抵抗力をつけているからこそ病気の流行がおさえられていることを忘れないくださいね。



接種方法

予防接種実施医療機関で個別に接種します。予防接種の種類によって対象年齢や接種回数が決まっています。
具体的な順序や日程は、かかりつけ医と相談して決めましょう。

対象者

国富町に住民票がある対象年齢内の人

料金

定期予防接種はいずれも無料です。
任意予防接種は一部自己負担があります。

必要なもの

母子健康手帳、住所がわかるもの（保険証など）
※予診票は医療機関にあります
※事前に予約をお願いします。



宮崎県外で予防接種を受ける方へ

里帰り出産その他やむをえない理由により、宮崎県外の医療機関で定期の予防接種を行う場合は、町の助成金額の範囲内で償還払いができます。予防接種実施前に町の保健センターで申請をお願いします。

安全に予防接種を受けられるよう、保護者の方は以下のことに注意してください。

- ①お子さんの体調はよいですか
- ②受ける予定の予防接種について、必要性、効果及び副反応についてよく理解しましたか。わからないことはかかりつけ医に相談しましょう。
- ③予診票は接種する医師への大切な情報です。責任を持って記入しましょう。

接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は速やかに医師の診察を受けましょう

